

公民館建築をはやく!!

地区民、強く要望

野田地区
市政こん談会

地区公民館の建築などの問題を
かかえる野田地区で、十一月二十
七日、恒例の「市政こん談会」が
地区住民約四十名を集め開かれま
した。市側からは小笠原市長や関
係課長が出席、また住民の要望に
より島内市議会議員も出席して、
地区のかかえる問題や市政に対す
る意見を聞きました。

まず、市長が「財政再建、空港
整備、同和対策の三つを掲げ行政
を進めてきましたが、ゆつくり行



う暇もなく荒療治した感があり、
今問題の「行革」を、その時から行
つて来たという思いです。市民の
声には、職員の給与が高い、職員も
多すぎる、事業に手を広げすぎる、
もっと市民に密接な問題をやつて
欲しいというご意見などいろいろ
ありますが、まず経済の底上げを
しなければならぬの思いで、
行政を進めて行くつもりです。」と
あいさつ、意見交換に入りました。

内容……

□舟入川沿いのフェンスがこわれ
みっともない。早急におおして欲
しいが。
■フェンスは水路の一部ですので、
山田せきの方で早く修理してもら
うよう連絡してあります。
□南北広域農道の完成予定はいつ
ごろになるのか。
■県の事業なので、つきりはわかり
ませんが、予定は昭和六十三年で
す。しかし財政面の都合で多少延
びるかもしれません。

□農業をしている家庭は、子ども
を保育所へなかなか入れてもらえ
ない。共働きの奥さんが保育で
きないのもわかるが、農業をして
いるお母さんはずっと忙しく、子
どもの面倒をみる余裕もない。
■保育所に入所できるのは、子ど
もを家で面倒をみる人がいない家
庭ですが、収容定員に限りがあり
みなさんの希望にそえない面もあ
ります。
□農業に対する予算は、どのくら
いなのか。
■どこからどこまでが農業関係に
当たるかわかりにくく、また国・
県の補助金が付いたものが多く正
確な額はわかりません。

□先日、職員組合のピラが回つて
来て、市の財政が危機になってい
ると書かれていたが、実情はどう
なのか。
■あのピラは、いろいろな目的が
あつて配られたと思います。
小集落整備事業について、これ
だけの予算が可能かという問題で
すが、これは二、三年で行うので

はなく、また補助率も高く、市民
の税金を使わしていただきますが、
それほど大きな金額ではありません
。また、国や県の事業に振り回
されてはいないかという意見です
が、振り回されているのではなく
国や県と調子を合わせて進めてい
かなければならない面が当然ある
ということ。公社の赤字の減
少については、比江山の残地を県
へ売却する予定です。ピラはうそ
は書いてはいませんが市民のみな
さんに、誤解を生む表現があるよ
うに思います。一つ一つご説明を
したいのですが、時間の都合で説
明できなく申し分けありません。

□野田地区公民館の建築はいつこ
ろになり、用地はどこに決まった
のか。
■場所は弁天神社の東に決まり、
金の受け渡しも済んでいます。
建築は、後免保育所の跡地を売り
その金を当てる予定でしたが、
まだ売れていません。売れても、
当然それだけでは公民館は建ちま
せんが、土地も決まったのである
べく早く着工します。
□税金が他市町村に比べ高すぎる。
また職業による税の不公平があり、
農業者の税金が高いように思うが、

■市民税については、五十四年度
より標準税率で行っていますので、
高くはありません。固定資産税は
標準税率千分の十四のところを南
国市は千分の十七ですので、評価
方法の多少の違いはあつてもやは
り高くなっています。

税の不公平については、税法や
所得の自主申告制などの問題があ
りますが、職員は公平な課税がで
きるよう努めています。農業者の
税金については、市民税・固定資
産税ともに他の職業の方に比べ安
いと思います。
□空港の騒音対策の線引きは決つ
ているか。
■周辺整備の範囲は、東は物部川
西は吾岡山―琴平、北は南国バイ
パスまでです。運輸省のコンター
図（騒音区域）は議会におろされ
ていますが、野田は入っていませ
ん。

約二時間半の熱心な討議後「み
なさんのご意見は、すべてごもつ
ともで、行政への深いご理解がう
かがえ、ありがたく思っています。」
と市長があいさつして会を終わり
ました。